ソーバル株式会社から株式会社アートファイネックスへの RFID 事業譲渡のお知らせ

株式会社アートファイネックス（本社：福井県鯖江市代表取締役社長：中村隆治、以下アートファイネックス）と、ソーバル株式会社（本社：東京都品川区代表取締役社長：推津順一証券コード:2186、以下ソーバル）は、平成 27 年 3 月 31 日付けで、ソーバルの RFID 事業をアートファイネックスに譲渡することを決定し、両社の間で事業譲渡契約を締結しましたので、お知らせいたします。

１．事業譲渡の理由ソーバルの RFID 事業は、平成 17 年 2 月より開始した RFID 製品の研究、開発、製造、販売を行う事業です。ソーバルは数多くの RFID 製品を発表し、業界内で確固たる位置を築き上げましたが、引き続きソーバルが RFID 事業を進めても大きな躍進は難しいと判断し、同事業をアートファイネックスに譲渡することを決定いたしました。

２．事業譲渡の概要
(1)RFID 事業の内容 RFID 製品の研究・開発・製造・販売
(2)譲渡日平成 27 年 3 月 31 日
(3)事業譲渡先の概要名称：株式会社アートファイネックス所在地：福井県鯖江市上河端町第 6 号 1 番地 33
代表者の役職・氏名：代表取締役社長中村隆治
事業内容：RFID 製品の開発・販売およびコンピュータシステムの開発資本金：50 百万円
設立年月日：平成 23 年 11 月 1 日

３．譲渡後の営業・サポート体制事業譲渡した RFID 製品の開発、販売および製品サポートは、ソーバルとアートファイネックスが協力して行います。

■お問い合わせ先
ソーバル株式会社担当：RFID サポート Email:rfid@sobal.co.jp
Web サイト:https://wwws.sobal.co.jp/form/index.cgi?menu=form-support

株式会社アートファイネックス
担当：中村 TEL:0778-54-8085
Email:rnaka@art-tec.co.jp

UHF帯RFIDリーダ・ライタ

UPS-32 / UP4-32

外部アンテナ(1or4ポート)型950MHz帯簡易無線局(32mW)リーダ・ライタ
外部アンテナを最大4台まで接続可能（UPS-32：1ポート・UP4-32：4ポート）
物流倉庫、工場、店舗などにおける出入口の通過検知用途などでの利用

上の写真は、UP4-32です。

特徴

- **国際標準規格EPC C1G2仕様のRFタグに対応**
- **マルチホストインターフェース**
  USB、LAN、RS-232C以外にも、Bluetooth、 PoEも
  オプションで選択可能
- **RF送信出力が 6段階の調整が可能**
  利用環境により出力を柔軟に調整でき、周囲環境からの
  電波干渉の影響を抑えるのに効果を発揮
- **外部アンテナの多彩なバリエーション**
  利用用途に合わせ、最適なアンテナを選択可能
  ※接続可能なアンテナは製品情報ウェブサイトでご確認ください。
- **外付けアンテナを最大4台接続（UP4-32）**
  4系統のアンテナを制御可能
  アンテナ上のタグ変化状態を検出して上位に通知するタグ
  移動時通知機能と組み合わせて、高速な読み取りを実現
- **EAS（盗難防止装置）対応**
  EAS機能を兼ね備えたタグにも対応
- **ミドルウェア利用により収集情報の活用が簡単に**
  Sobalミドルウエア（ICタグ情報収集システム）の利用により、
  プログラミングなしでデバイス制御やデータの活用を実現
- **RoHS対応**

製品仕様

UHF帯RFIDリーダ・ライタ（国内・簡易無線局機器）		
製品名	UPS-32	UP4-32
対応タグ通信規格	ISO 18000-6C / EPC C1G2	
周波数	952MHz ～ 955MHz	
RF送信出力	32mW （10～15dBm 6段階で調整可能）	
データ符号化方式	FM0	
伝送速度	40kbps（DSB-ASK）	
チャネル選択機能	チャネル固定、グループチャネル選択、自動空チャネル選択	
アンテナ端子	外部1端子	外部4端子
上位インターフェース	USB、LAN、RS-232C［オプション：Bluetooth®］	
電源	付属ACアダプタ	
外形寸法	140×110×35mm（突起物除く）	
付属品	USBケーブル、CD-ROM、サンプルタグ、ACアダプタ、セットアップガイド、機器取扱説明書	
付属CD-ROM収録内容	USBドライバ、RFタグ確認・エンコードソフト「ICタグライタCB」、取扱説明書 他	
対応OS	Microsoft® Windows® XP SP3以降（32Bit版） Microsoft® Windows® Vista SP1以降（32Bit版） Microsoft® Windows® 7（32Bit版）	
法規制	電波法施行規則第2条第1項第4号の7	
対応規格	ARIB STD-T100、RoHS	
標準提供形態	受注生産 1式～	

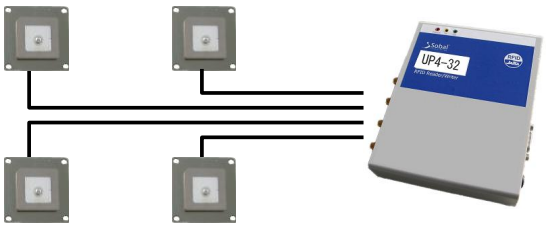
開発者支援キット

UPS-32 / UP4-32を使用したソフトウエア開発のため、開発者支援キットを準備しております。
開発者支援キットには、リーダ・ライタ制御のためのプロトコル仕様、並びにWindows環境でご利用頂ける開発用ライブラリ（API）が含まれております。
プログラミングすることなく、各機器を制御するミドルウエアもございます。詳細は以下をご覧ください。
http://www.sobal.co.jp/rfid/system/ijs.html

開発者支援キット	
開示情報	API仕様、プロトコル仕様、サンプルソースコード（API利用）
開発環境（API利用時）	Microsoft® Visual Studio® .NET 2003以降 （Visual C++, Visual Basic .NET, Visual C# .NET） Microsoft® Visual Basic6.0
対応OS（API利用時）	Microsoft® Windows XP（32bit） Microsoft® Windows Vista（32bit） Microsoft® Windows 7（32bit）

外部アンテナ利用例

UP4-32は、アンテナ端子を4ポート搭載しております。
外部アンテナを4台接続し、物流倉庫、工場、店舗などにおける出入口の通過検知用途としてお使いいただけます。



アンテナ（型名：AN-UTKR3）4台接続例

お問合せ先
RFIDサービス・製品情報ウェブサイト ： http://rfid2.jp/
rfid@sobal.co.jp TEL:03-3759-7376 FAX:03-3759-7381
Sobal corporation
ソーバル株式会社 RFID開発グループ
〒146-0092 東京都大田区下丸子1-6-23 1F
http://www.sobal.co.jp/

仕様・外観・製品構成は、改良のため予告なく変更する場合があります。最新の情報につきましては、弊社のRFIDサービス・製品情報ウェブサイトでご確認ください。

本製品は電波を使用したRFID機器の読み取り・書き込み装置です。そのため使用する用途・場所によっては、医療機器に影響を与える恐れがあります。本製品を運用する際は、総務省、（社）日本自動認識システム協会及び関係団体の定める運用ガイドラインをご確認の上、適切にお取扱ください。「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針」 総務省（報道資料）：平成21年5月

RC110519-001 Rev100